

## 【提案趣旨】

近年、中央競技団体は時代の要請および国の指針により、コンプライアンスの確保、ガバナンスの強化に加え、競技団体の自立性を高めることが強く求められています。また、昨年開催された東京2020オリンピック競技大会を境として、スポーツに係る助成金等の公的資金、JOCからの強化交付金等の在り方も変容してきています。

このような中において、本連盟は競技の普及を推進し、競技者人口の拡大を図るとともに、継続した選手強化を継続していくことでアーチェリー競技のプレゼンスを高め、自立した事業運営を行っていく必要があると考えています。しかしながらこれらを支える財政状況は大変逼迫しており、財務体質の改善は喫緊の課題であると認識しています。強化、普及、財務の3つの観点は緊密に関係していることから、財政基盤の強化策の一つとして、このたび、会費（会員登録料）の改定、競技会等参加費の改定について、提案する次第です。加盟団体ならびに会員の皆さまにはご負担をお願いすることとなりますが、アーチェリー競技の発展と事業の充実に注力してまいりますので、本件提案の背景および趣旨をご賢察いただき、ご理解を賜りたくお願い申し上げます。